

ザ★追跡レポート

保育所民営化！その後をのぞいて見よう

石井記念十文字保育園
(社会福祉法人石井記念友愛社)

今年度4月より公立から民間に委託され4カ月経過しました。

8月までの入所予定を含み、68名の園児数となります。

保育士は6カ所の系列保育園から13名、町立時の臨時職員も数人雇用され、現在では20名で対応しています。

- ①日曜保育をやっています。(費用…1日1,500円)
- ②延長保育は午後6時30分までやっています。(費用…1ヵ月1,000円 単発1回100円)
- ③一時保育をやっています。
(費用…800円～1,800円。預かり時間と給食の有無による)
- ④完全給食になりました。
(園児全員の米飯)…3才児以上は米代として1ヵ月分1,300円負担
- ⑤看護師が常駐しています。



《民間活力が生かされて…》

改装も大幅に進められ、0・1・2歳児の部屋も床を張り替えられ、明るくなっていました。

今後テラス部分をバリアフリーの板張りにしたり、トイレも一部分を残し、洋式にします。シャワー設備も整えます。

保育環境を整備できるのも、予算の限られた公立では出来ない部分での、民間活力ならではと考えます。今後ニーズに応じた保育園を願って園を後にしました。

議会傍聴 熊本 清



去る6月12日10時から、私達尾鈴北第一土地改良組合役員一同で、議会傍聴に行きました。

今、問題になっている開閉栓方式の同意取得率が低いと反対討論されましたが、私達役員は、振興局と一生懸命に取得に回って、何とか設置同意率は向上して来ています。

しかしながら、農業人口の高齢化が進み問題は多いです。しかしこの計画は、10年20年先の事を考えなければと思っています。

この度の本会議で、土地改良区に関する条例改正が賛成多数で可決され、安心して帰る事が出来ました。

編集後記

国会は衆議院解散となりましたが、いざいざにしても景気が良くなることを願いたいものです。景気の悪さが心まで痛んできそうなことだけは避けたいものです。心と体は健全にして、明日に備えて頑張っていこうではありませんか。

広報誌に取り組んでいます。市民の皆様の生の声を是非聞かせていただけたらと思います。

(Y・K)

- 編集委員長 米山 知子
副委員長 河野 幸夫
委員 竹本 修
委員 久木野清人
委員 徳弘美津子
委員 中村 守

No.85
2009.8.7

編集・発行

宮崎県川南町議会

宮崎県児湯郡川南町13680-1

TEL(0983)27-8017

発行者/川南町議会議長

編集者/議会広報編集委員

印刷所/有アックプリント